

Zoom によるライブ型 WEB 研修

【福祉職員職務階層別研修】

福祉職員キャリアパス対応生涯研修
令和 5 年度 **中堅職員研修**

- 1 目的 (1)中堅職員としての役割行動を遂行するための基本を習得する。
(2)自らのキャリアアップの方向性を考える。

2 日程・受講環境など

対 象	以下の条件を満たす方 (1) 東京都民を対象とする社会福祉施設・事業所の方 (2) 中堅職員としての役割（後輩職員への指導等）を期待される方 ※「初任者研修」を未受講の方もご受講可能です。
日 程 (2日間 のコース です)	【第1回】 8月22日(火)・23日(水) 【第2回】 8月28日(月)・29日(火) 【第3回】 9月14日(木)・15日(金) 【注意】 ※研修時間は1日目が9時30分～17時。2日目が10時00分～17時です。 ※本研修は2日間コースです。1日のみの参加はできません。 ※一人の受講者が複数の回に申込みすることはできません。必ず何れかの回を選択してお申込みください。
必要な 受講 環境	①カメラ・マイク機能付パソコン(1人1台) ※閲覧性や操作性の面から タブレット・スマートフォンでは受講していただけません。 ※使用するパソコンのOS(Windowsなど)は最新のバージョンに更新してください。 ②インターネット環境(有線接続を推奨。無線接続の場合、回線が途切れる事態が目立ちます) ③周囲の音・声が入らない環境(ご利用者様の個人情報に関する会話内容等が入らないようご注意ください。また、複数の受講生が同会場にて受講する場合、お互いの音声を拾い合わないようご配慮ください。) ※研修当日に使用するパソコン・インターネット環境にて、Zoom ミーティングシステムの接続テスト(http://zoom.us/test)を実施し、マイク・スピーカー機能に問題がないかご確認ください。 本研修の申込にはこの確認が必須です。 ※Zoom 利用における推奨ブラウザなど、動作環境については下記 URL にてご確認ください。 なお、本研修の受講において最も望ましいブラウザは「Google Chrome」です。 https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023
定 員	各 120名

3 主 催 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

4 受講料 1名 2日間 **16,000円**(非課税)

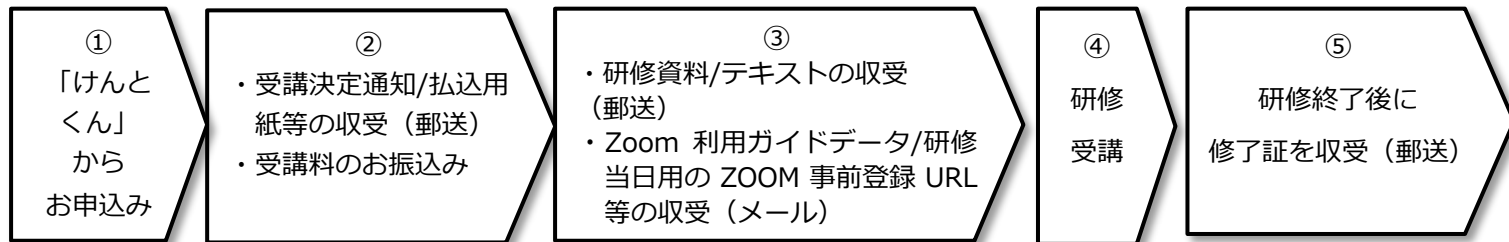
※この研修では、右のテキストを使用いたします。
テキスト代は、受講料に含まれています。

「〔改訂2版〕福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト中堅職員編」
(全国社会福祉協議会 2021年6月1日発行改訂版)



5 申込み方法 **研修受付システム「けんとくん」からお申込みください。**

* 研修受付システムけんとくん (<https://www.kentokun.jp/>) にアクセスの上、受講申込フォームに必要事項を入力してお申込みください。研修受講に関する流れは下記の通りです。



6 申込締切日・受講決定通知書類の送付日

コース	申込締切日	受講決定通知書類の送付 (下記までに送付)	研修資料・テキスト等の送付 (下記までに送付)
第1回	6月22日(木)	7月3日(月)	7月24日(月)
第2回	7月3日(月)	7月10日(月)	7月31日(月)
第3回	7月18日(火)	7月24日(月)	8月14日(月)

※各回定員に達した場合は申込締切日前であっても受付を終了する場合があります。予めご了承ください。

7 お申込みにあたってのご注意

- 上記表の期日までに、受講決定通知書類(受講決定通知、受講料請求書、払込取扱票)を原則としてご登録の「施設・事業所」の事務担当者宛に送付いたします(落選の場合にも通知書類を送付)。
※けんとくんにお申込み頂けても、研修の対象要件に当たらない場合や、定員数の都合等により、受講決定できないこともありますので、ご了承ください。
- 受講料は「払込取扱票」により、指定の期日までにお支払いください。恐れ入りますが払込手数料は受講者負担をお願いいたします。受講料のお振込み確認後、上記表の期日までに下記を送付いたします。
 <郵送> 研修資料・テキスト
 <メール> Zoom 利用ガイドデータ・研修の Zoom 事前登録 URL・事前課題データ
- 研修中止の場合、お申込みをいただきました研修受付システム「けんとくん」登録アドレスへのメール等にてお知らせいたします。
- 受講決定通知送付後のコース変更は原則いたしません。
- 本研修は、受講者の**生年月日が記載された修了証**を発行いたします。お申込み時の登録情報をもとに作成しますので、お間違いのないようご確認ください。**なお、本研修は修了要件として①事前課題の提出②各プログラム 2/3 以上の出席が求められます。**これらの条件に合わない場合、研修修了とは認められませんのでご注意ください。
- 受講料お振込み後の申込者都合によるキャンセルの場合は返金いたしません。テキストと研修資料の送付をもって代えさせていただきますので、何卒ご了承ください。

■ 事前課題について ※詳細は受講決定者にお知らせいたします

- ①テキスト事前学習シートの作成(テキスト内容の要約、学びの活用の仕方について整理)
- ②自己プロフィールシートの作成
- ③上司コメントの受取り

※本研修は、あらかじめテキストに沿って事前学習にお取り組みいただき、その内容を活用しながら受講者同士で演習、討議等の協働作業を通じて学びを深めていく「反転学習」の形式で行います。そのため、**事前課題にお取り組みでない場合は受講できません。**

(上司コメント欄への記載も必ずお願いいたします)

【お問合せ先】社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室(湯沢・小俣・高柳)

TEL: 03-5800-3335

■事前課題について ※詳細は受講決定者にお知らせいたします

- ①テキスト事前学習シートの作成（テキスト内容の要約、学びの活用の仕方について整理）
- ②自己プロフィールシートの作成 ③上司コメントの受取り

※本研修は、あらかじめテキストに沿って事前学習にお取り組みいただき、その内容を活用しながら受講者同士で演習、討議等の協働作業を通じて学びを深めていく「反転学習」の形式で行います。

そのため、**事前課題にお取り組みでない場合は受講できません。**

（上司コメント欄への記載も必ずお願いいたします）

♪中堅職員研修 受講者の声♪



日々の業務に追われ、これまで自分自身を振り返る機会がなかなか持てませんでしたが、課題を行うにあたって自分自身に求められる役割や期待されている事を学びながら改めて振り返ることができました。



キャリアデザインを考えることで今後の仕事のモチベーションに繋がりました。自己管理については後輩指導など多方面での学びにも繋がりました。

♪中堅職員研修 講師からメッセージ♪

吾妻 正徳 氏 （あづま福祉士事務所 代表）

介護施設で管理者を務めた後、福祉・医療関係の講師として独立し、最近は講師業に加えて認知症の方のグループホームでも仕事をしています。グループホームでは今年度から『新任職員から中堅職員になるところ』ですので、この経験をふまえ、皆様の立場に寄り添って研修のポイントをわかりやすくお伝えいたします。

後藤 麻理子 氏 （認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 事務局長）

中堅という時期は仕事も自立してそこそ落ち着いてくるステージ。でも、ここで目標やステップアップする計画を立てないと、日々の忙しさも相俟って自分自身を磨くタイミングを逸しがちになります。この研修を振り返りの機会として、あなたのキャリアビジョンと一緒に描きましょう。

鈴木 健史 氏 （東京立正短期大学 現代コミュニケーション学科 幼児教育専攻 准教授）

2日間という短い時間ですが、自分の「これまで」のキャリアについてふりかえり、「これから」についてじっくり考えましょう。またグループワークを通して、チームとして共に学び合い育み合う関係性を築いて欲しいと思います。

* いずれかの講師が2日間通して担当します（担当講師は研修当日にご案内いたします）。

* 講師の肩書きは令和5年4月1日現在のものです。

* 講師は全て全国社会福祉協議会「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」指導者養成研修課程を修了しています。

《全国共通・福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程》
令和5年度 **中堅職員研修 カリキュラム**

プログラム・内容

【事前課題】テキスト事前学習シートの作成+自己プロフィールシートの作成+上司コメントの受取り

一 日 目	9:30	WEB 受講における操作事前確認 (9:15 から Zoom 入室開始)
	10:00	研修オリエンテーション
	(昼食)	<p>【第1講】 基軸科目「キャリアデザインと自己管理」 中堅職員としての役割、自己管理のあり方を確認し、自らのキャリアデザインを考える。</p> <p>【第2講】 基礎科目「福祉サービスの基本理念と倫理」「フォロワーシップの醸成」 初任者の手本となって行動できる視点や、信頼関係構築に向けたコミュニケーションについて理解し、中堅職員としての自身の役割行動を振り返る。</p>
	17:00	<p>【第3講】 重点科目「職場の問題解決における要因分析の視点と原因の抽出」 問題解決における要因分析の視点について、事例研究をとおして体験的に学ぶことで、中堅職員としての役割行動を強化する。</p>
二 日 目	10:00	<p>【第4講】 啓発科目「能力開発・問題解決・リスクマネジメント・多職種連携・運営管理」 能力開発、問題解決等5つの分野に関するテーマでのグループ討議をとおして、自らのキャリアアップのために必要な啓発課題を見つける。</p>
	(昼食)	<p>【第5講】「行動指針の策定」 中堅職員として今後何を大切に行動していくか、自身の<行動指針>を明らかにする。</p>
	17:00	<p>【第6講】「キャリアデザインとアクションプランの策定」 組織の期待を自覚しつつ、行動指針をもとに当面の重点目標を設定し、自らのキャリアデザインを描く。</p>

※上記カリキュラム内容は一部変更になる場合があります。

※この研修では、下記テキストを使用いたします。テキスト代は受講料に含まれます。

〔改訂2版〕福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト中堅職員編〕

(全国社会福祉協議会 2021年6月1日発行)

☆…☆ **講師一覧** ☆…☆

吾妻 正徳 氏 (あづま福祉士事務所 代表)

後藤 麻理子 氏 (認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 事務局長)

鈴木 健史 氏 (東京立正短期大学 現代コミュニケーション学科 幼児教育専攻 准教授)

* いずれかの講師が2日間通して担当します (担当講師は研修当日にご案内いたします)。

* 講師の肩書きは令和5年4月1日現在のものです。

* 講師は全て全国社会福祉協議会「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」指導者養成研修課程を修了しています。